

# 平成30年度 ファシリテーター交流会

日 時：平成30年5月24日（木）13：30～16：30

場 所：津山市役所東庁舎

参加者：「親プロ」ファシリテーター、家庭教育支援に関わりのある方等 45名



## 《講話》「府中町家庭教育支援チームの取組」

講師：広島県府中町家庭教育支援チーム「くすのき」

コーディネーター 松浦 美都子 氏  
久光 千登勢 氏

- ・「家庭教育支援のあり方」の普及・啓発
- ・家庭教育支援チームによる親の学びの支援



## 《情報交換》

情報交換は、①市町村をこえたグループでの情報交換、②同じ市町村同士のグループでの情報交換の2回実施し、どちらも活発な意見交換が行われました。

情報交換①では「活動と気になっていること」を出し合った後、1つの課題に絞り、全員で解決策を出し合いました。「ファシリテーターとして1人立ちするために」「親プロのワーク充実のために」「市町村独自の親プロ作成」「親プロを広める方法」「参加しにくい人が参加しやすい親プロに」等、今後の活動に生かせる内容となりました。

情報交換②では、他地域の取組を参考に自分の市町村に合った家庭教育支援の方向性を具体的に話し合うことができました。



## 《今後の活動アイデア》

- ・情報誌作成 ・ケーブルテレビで発信 ・講座を開設 ・親子一緒のプログラムを開発
- ・支援チーム立ち上げ ・他の市町村との交流の増加！！
- ・「親プロ」の展開を町全体を視野 ・「親になる前の人、親になりたての人、次世代の親になる人、高齢者学級」等参加対象の拡大 等

## 《参加者の声》

- 府中町で中高生へ広がりを持たせる取組が非常に新鮮でした。
- 活発な活動とコーディネーターの取組がとても参考になりました。
- 他市町村の現在活動されていることを知り、情報交換でも課題をはっきりさせることができました。
- 同じ地域で話し合うことにより、共通理解が深まったことや今後の方向性が少し見えてきました。
- 近隣の町の方と交流ができてよかったです。
- 家庭教育支援チームの定例会ではできにくい今後に向けての内容を皆で考えることができ、とてもよかったですと思っています。



ばっちり！モグモグ  
生活リズム向上  
マスコットキャラクター